

2023年2月20日

公立大学法人 名桜大学

株式会社ジャパンエンターテイメント

やんばる、沖縄、そして日本の観光産業の発展に寄与する
高度な観光人材の育成を目指して

名桜大学とジャパンエンターテイメントが 産学連携に関する包括協定を締結

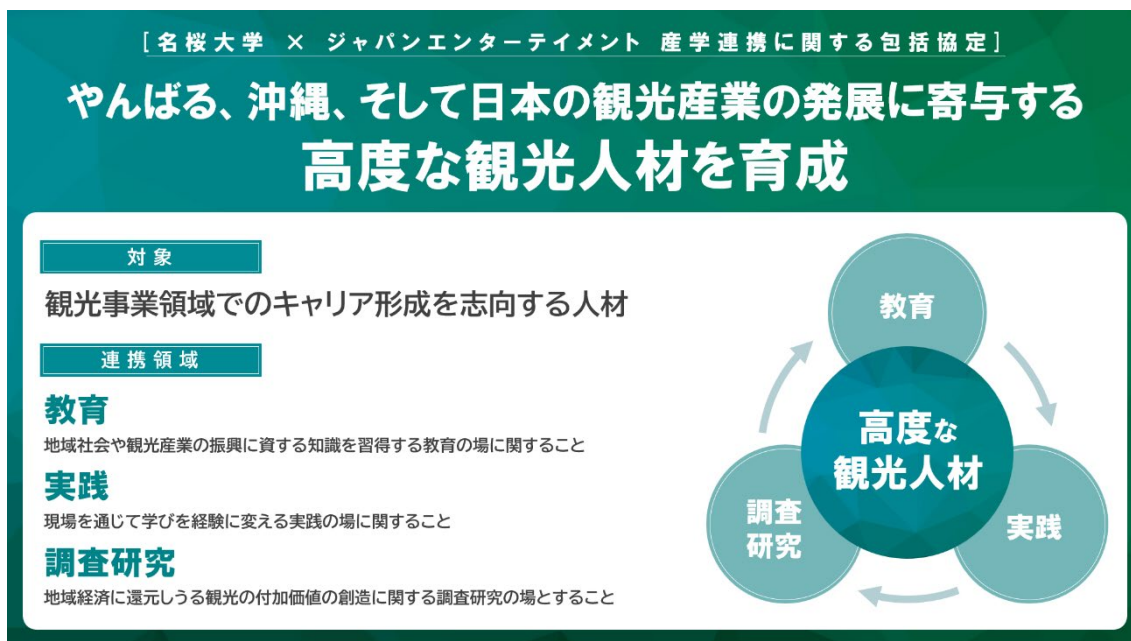
公立大学法人名桜大学（沖縄県名護市、学長：砂川昌範 以下、名桜大学）と株式会社ジャパンエンターテイメント（沖縄県名護市、代表取締役：加藤健史 以下、ジャパンエンターテイメント）は、双方の有する資源を有効活用し、観光産業の発展に寄与する高度な観光人材の育成を目的に産学連携包括協定を2023年2月20日に締結いたしました。

日本の基幹産業として観光の重要性が高まり、観光産業をけん引する人材の育成は今や必要不可欠となっております。移り行く時代のニーズに対応し、名桜大学では学部再編を実施、2023年4月より観光立県沖縄で、国際的な視野と専門性を学べる国際学部 国際観光産業学科を開設いたします。また、ジャパンエンターテイメントは沖縄経済発展を目指し、2025年に開業を予定している沖縄北部新テーマパークプロジェクトを推進しています。それぞれが持つ教育・実践・調査研究における人的・物的資源を活用した連携により、観光事業領域でのキャリア形成を志向する人材を対象に、やんばる、沖縄、そして日本の観光産業の発展に寄与する高度な観光人材を育成することを目的として、日本観光をリードし地域活性化を促進する人材を輩出できるよう、共に取り組んでまいります。

<連携協定項目>

- (1) 地域社会や観光産業の振興に資する知識を習得する教育の場に関する事
- (2) 現場を通じて学びを経験に変える実践の場に関する事
- (3) 地域経済に還元しうる付加価値創造の先進事例や構造を探究する調査研究の場に関する事
- (4) その他、本協定の趣旨・目的達成のために必要と認める事項

<連携図>



<公立法人名桜大学とは>

名桜大学は、沖縄県名護市に、沖縄戦を経験した歴史を踏まえ、「平和・自由・進歩」を建学の精神として、1994年に公設民営による私立の学校法人が前身です。その後、建学の精神は継承しつつ、2010年に公立大学法人に移行しています。

また、名桜大学の創設は、沖縄県が抱える課題、とりわけ観光産業に関わる研究と人材育成の促進、県民への高等教育の機会提供、北部地域の教育文化の向上と地域活性化に対応するために「産業振興への対応」、「教育の機会均等」、「沖縄県北部の地域活性化」が趣旨となっています。

法人設立や大学創設の趣旨を踏まえ、本学は、国際交流協定大学や地域社会との連携・協働も深めながら、「国際的教養人材」と「専門人材の育成」に取り組むことを使命としています。

<沖縄北部新テーマパークプロジェクトとは>

沖縄県北部(沖縄県今帰仁村・名護市)の元ゴルフ場の地形を有効活用し開発における環境負荷を軽減、亜熱帯沖縄の魅力ある自然環境を活かしたテーマパークへ再整備する計画。やんばるの大自然の中で、ここでしか感じることのできないダイナミックな体験価値を提供していく予定です。また、「沖縄から日本の観光産業を変革する」をスローガンに、沖縄県の社会問題解決や経済活動促進などエリアの面的活性化を目指した地方創生プロジェクトとして進行中。2020年10月には今帰仁村・名護市とジャパンエンターテイメントにて包

括連携協定を締結、「観光振興・地域活性化」や「雇用創出・女性活躍」「教育・こども育成」「交通対策」「安心・安全」などの分野において対話を通じた密接な連携により、住民サービスの向上と地域の成長に繋がることを目指しています。2025年開業予定。